

第 1 3 事業年度 事業計画書

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 3 1 日

一般社団法人 留萌管内さけ・ます増殖事業協会
〒098-3312
天塩郡天塩町字川口 5 7 8 8 番地 7
TEL 01632-2-1607 FAX 01632-2-1655
E-mail : tso.123@abelia.ocn.ne.jp
URL : <http://www.rumoi-sakemasu.or.jp>

目 次

基本的な考え方	1
第1 事業計画	2
1 捕獲採卵事業及びふ化放流事業	2～3
2 増殖関連施設整備事業	4
3 資源保護並びに増殖技術開発に関する事業	4～5
4 その他事業	6
収支予算書	7～10
会費の額及び徴収方法	11
別表1 会費・特別負担金・漁獲高負担金	12
別表2 ふ化放流事業費・捕獲採卵事業費	13～14
別表3 特定資産取得・その他資産取得・施設補修	15
別表4 令和7年度ふ化放流計画	16～18

基本的な考え方

前年度の全道の秋サケ情勢は、一部地域を除き一時的な豊漁となった令和4年度から、一昨年度、前年度と2ヵ年続けて漁獲量が低迷し、沿岸来遊数は前年比約19%減の1,563万尾と大きく落ち込み、近年の来遊数の減少傾向を覆す状況には至りませんでした。

当初、試験研究機関は一昨年度を約25%下回る1,700万尾の来遊を予測しており、沿岸水温の上昇はそれほど顕著ではない状況であったにも関わらず、予測を8%ほど下回る結果となりました。

一方、漁獲金額については、魚価が漁期開始から高水準で推移し、一昨年度の383億円から約27%増の485億円と大きく増加する結果となりました。

当管内においても全道的な傾向に沿う形で、沿岸漁獲尾数は前年比43%減の23万8千尾と大きく減少したものの、漁獲金額は6億2,700万円と前年比13%の減少に留まりました。

種卵確保については、一昨年度同様、親魚の遡上が少ない状況ではありましたが、各捕獲場間の連携を図り、計画数54,100千粒に対し、達成率116%の62,736千粒を確保することが出来ました。

また、北海道庁及び道増協からの要請に応え、渡島管内・十勝釧路管内の各地区増協に計894万5千粒の受精直後卵及び発眼卵を供給することが出来ました。

近年では、海洋環境の変動や河川環境の悪化、施設の老朽化やふ化飼育用水の不足等に起因する秋サケ資源の減少傾向が止まらず、それに伴い遡上不振に陥る河川が生じることなど様々な課題を抱えておりますが、何よりもさけ・ます資源の高位安定が切望されるところです。

この様な現状を踏まえ、国や道、試験研究機関のご支援・ご協力の下、新たな増殖技術の開発、放流手法の改良等を早急に進め、その技術・手法に基づき増殖事業の改善を図り、諸課題に迅速かつ的確に対応して参ります。

また、本協会は、公益法人運営のルールに基づき健全な組織運営と効果的・効率的なサケ増殖事業の推進に努め、地域漁業・地域経済の発展に寄与できるよう取り組んで参ります。

さらに、本道のさけ・ます漁業は、漁業経営のみならず、流通・加工業など関連産業に少なからず影響を与えることから、今後とも、さけ・ます資源の高位安定及びサケ増殖事業の安定継続に向け、会員各位のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

< 事業計画 >

1. 捕獲採卵事業及びふ化放流事業計画

北海道が定める「さけ・ます人工ふ化放流計画」及び北海道・道増協と締結している「増殖業務委託契約」に基づき健苗の育成・放流を実施し、資源の増大が図られるよう事業を推進いたします。

(1) 捕獲採卵事業

従前同様に4河川・6捕獲場で実施し、良質卵の確保に努めていきます。各捕獲採卵場の主な推進事項は以下の通りです。

① 天塩川水系

1) 天塩河口捕獲採卵場

安定した事業体制を図るため来遊状況を適確に把握し、適宜捕獲施設の手網の一部を開放して上流域へ親魚を遡上させ、良質卵の確保に努める等計画的な採卵を行います。

また、旧蓄養施設（河川内）の撤去工事を実施し、親魚遡上の促進・捕獲作業の安全確保を図ります。

2) 中川捕獲採卵場

本流とパンケナイ川の合流点は土砂の堆積によって浅くなっており、親魚遡上に支障を来すことが多いため、河川管理者の了承を得、浚渫等の河床整備を行い、親魚遡上の安定化を図ります。また、従来通り管内で採卵した直後卵は中川ふ化場へ全数収容し、淘汰・検卵後、管内各ふ化場へ移出していきます。

3) 美深捕獲採卵場

水資研 天塩さけます事業所より施設の一部貸与と指導・応援等を受けながら業務を進めます。近年は、遡上親魚が比較的多いことから、捕獲専従員を一昨年から6名に増員し、天塩捕獲場要員も応援する体制で継続していきます。

② 遠別川捕獲採卵場

遠別川は、増水による河床の変化が大きく、本流との合流点も影響を受けやすいため、河床や合流点の変化に随時対応しながら的確な作業を実施し、安定的な事業の推進に努めていきます。

③ 信砂川捕獲採卵場

例年、遡上親魚は成熟魚が大半を占めることが多く、前半から安定した捕獲・採卵ができる反面、遡上が短期に集中してしまうことから、暑寒別川との連携・調整を図りながら良質卵の確保に努めていきます。

④ 暑寒別川捕獲採卵場

例年、捕獲時期の前半は未成熟魚が多く、成熟するまで長期の蓄養が必要となることから、信砂川との調整を図りながら事業を推進していきます。

また、今年度については、ウライ下の河床の洗掘により親魚の逃逸が多い状況を改善するため、ウライの全面改修を行い、親魚捕獲の効率化を図ります。

⑤ その他

本年度も、全道的に、特に太平洋側の地域において種卵確保が困難な状況が想定されていることから、当管内の種卵確保に万全を期した上で、不足地域への種卵供給を視野に入れた捕獲採卵事業を進めていきます。

(2) ふ化放流事業

従前同様、北海道が定めた当年度さけ・ます人工ふ化放流計画（別表4）に基づき、管内放流計画数 41,000 千尾（うち 2,500 千尾は宗谷増協依頼生産）の達成に向け取り組んでいきます。

各河川の2次飼育場への稚魚の輸送開始は、例年同様3月下旬を目途として事業を進めますので、受入及び飼育管理についてご協力をお願いいたします。

① 中川ふ化場

従前どおり管内で採卵した受精直後卵を全数収容し、淘汰・検卵後に各ふ化場へ移します。当ふ化場では、8,800 千尾の稚魚生産計画となっており、計画達成に向け、事業を進めていきます。

また、このうち、遠別2次飼育施設に 800 千尾、天塩港湾海中飼育に 900 千尾を移送します。

② 羊蹄ふ化場

飼育密度の過多による魚病等のリスクを回避するため、各2次飼育場への早期受入れを実施することで、当該施設における密度緩和を図りながら健苗育成に努めていきます。なお、生産計画数は 20,700 千尾となっています。

③ 問寒別ふ化場

当ふ化場は、関係漁業者の協力の下に運営されており、引き続き、ふ化・飼育に万全を期し、健苗の育成・放流に努めていきます。なお、生産計画数は 2,500 千尾となっています。

④ 信砂ふ化場

各2次飼育池の取水水温や融雪状況、羊蹄ふ化場の飼育密度を考慮したバランス調整等を図るため、中継施設として当ふ化場で一時収容する手法を適用しています。

また、用水不足等の課題も多々ありますが、本年度も当ふ化場の生産計画数 1,500 千尾の生産にも努めていきます。

⑤ その他

管内には6ヵ所の2次飼育施設があり、いずれの施設も仕様や用水量が充分ではないため、各施設の点検・改良点の検討などを行い、各管理団体と協議の上で必要に応じて補修・改修等の計画を策定するなど、各河川の回帰率の向上を図っていきます。

特に、昨年7月下旬の大雨増水により損壊した羽幌2次飼育施設については、今年度内の復旧に向け、関係組織との連携を図っていきます。

以上、捕獲採卵事業・ふ化放流事業に要する費用（予算）内訳については、別表2に記載しています。

2. 増殖関連施設等整備事業

本年度計画する施設整備、要する費用は下表のとおりです。

(単位：千円)

施設名	整備実施内容	事業費	備考
1. 新設関連			
中川ふ化場	親魚仕切り鉄柵 3基	3,800	秋サケ環境変動対策事業 *
〃	ノートパソコン 1台	170	自己資金
信砂ふ化場	20FT コンテナ餌料庫 1基	1,000	秋サケ環境変動対策事業 *
信砂捕獲場	エンジンポンプ 1台	400	自己資金
小 計		5,370	
2. 改修関連			
中川ふ化場	ふ化盆 60枚	1,000	秋サケ環境変動対策事業 *
〃	資材倉庫屋根改修工事 1式	500	自己資金
信砂ふ化場	除塵機ベルトコンベア交換 1式	200	自己資金
羊蹄ふ化場	稚魚輸送タンクシート 3枚	800	秋サケ環境変動対策事業 *
暑寒別捕獲場	ウライ改修工事 1式	4,100	自己資金
遠別捕獲場	蓄養池排水路改修工事 1式	7,000	自己資金
管内2次飼育	羽幌2次飼育池復旧工事 1式	4,000	自己資金
小 計		17,600	
3. その他			
天塩捕獲場	蓄養施設H鋼撤去工事 1式	3,300	自己資金
合 計		26,270	
* 秋サケ環境変動対策事業の負担区分 道 1/4 以内・道増協 1/4 以内・自己負担 1/2 以上		*(6,600)	

3. さけ・ますの資源保護並びに増殖技術開発に関する事業

(1) 河川環境保全対策事業

関係する漁業協同組合並びに北海道漁業環境保全対策本部と連携し、河川の汚染状況及び流木状況のパトロール等を行います。

また、各河川に関わる工事の計画及び施工については、河川関係工事説明会や現地工事視察等にも積極的に参加し、自然環境や増殖事業に影響が及ばない構造・工法の対策について要請活動を行います。

(2) 試験調査事業

1) 河川間の回帰率比較実証調査（さけ・ます広域連携体制構築推進事業）＜新規＞

近年のさけ・ます資源の減少傾向の要因として、海洋環境の変化により放流した稚魚の降海後の生残率の低下が大きいことが指摘されており、秋サケ資源の回復のためには、環境変化に対応した稚魚の放流を行うことで回帰率の向上を図ることが急務であるとされています。

本年度より国（水産庁）が全国さけ・ます増殖振興会を事業主体として実施する当事業に参画し、日本海区内の主要4河川において放流時期の違いによる河川間の回帰率を比較検討していきます。

当管内では、天塩川に放流する稚魚に耳石温度標識を施して放流し、日本海区内における最適な放流時期を検討していきます。（下表）

施標 ふ化場	生産 ふ化場	放流 河川	調査内容	放流 尾数 (千尾)	稚魚 単価 (円)	施標稚魚 売却代 (円)	自己負担額 (1/2) (円)	施標業務 等委託費 (円)
中川	中川	天塩	放流時期の違いによる河川間の 回帰率比較 ※ 日本海区内で天塩川・尻別川・ 利別川・相沼内川を比較	4,000	4.00	16,000,000	8,000,000	260,000

2) 秋サケ環境変動対策事業（中後期資源造成試験）＜新規＞

秋サケ来遊始期の沿岸水温の高温化が回帰率に大きな影響を与えている現状を考慮し、本年度より北海道が実施する当試験事業に参画します。

当事業では、前期群・中後期群それぞれに異なる耳石温度標識を施し、北海道による購入（買上）放流を行い、中後期群の回帰効果を検証します。

3) さけ増殖資材緊急開発事業

道増協が国（水産庁）の補正予算により実施する当事業に参画し、さけふ化放流の効率化を図るため、餌料効率の向上や新たな飼料の導入等による飼料の技術開発やその成育効果を検証します。

(3) 密漁防止対策事業

留萌振興局から保護水面（信砂川・暑寒別川）管理業務を受託し、密漁監視巡回を実施していきます。

また、密漁多発河川には数年前から人感センサーライトを設置するなど対策を講じており、引き続き密漁監視の体制強化を図っていきます。

(4) 増殖技術研修事業

試験研究機関等が開催する、さけ・ます増殖技術研修会や技術指導等に参加し、職員の技術研鑽及び他の地区増協との情報交換を積極的に行い、技術・知識の向上を図ります。

(5) 資源対策事業

日本海における秋サケ資源の造成について、隣接地区増協と連携及び協力体制の構築に向けて検討・協議を進めていきます。

4. その他事業

(1) 社会教育活動支援

学校教育等におけるふ化・飼育体験教材等として種卵等の供与依頼があった場合には、従前同様その必要性を検討し、所定の手続きを経て協力・供与します。

資金収支予算書

（令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①特定資産運用収入	420,000	7,200	412,800	
特定資産利息収入	420,000	7,200	412,800	
②会費収入	61,000,000	71,780,000	△ 10,780,000	
会員会費収入	3,230,000	3,230,000	0	市町村・漁協・ 定置会員・別表-1
漁獲高割負担金収入	54,220,000	65,000,000	△ 10,780,000	別表-1 参照
特別会費収入	3,550,000	3,550,000	0	漁協・・別表-1
③事業収入	111,928,500	94,331,500	17,597,000	
親魚捕獲採卵事業収入	91,400,000	75,000,000	16,400,000	不要親魚等売却代
河川監視業務受託収入	600,000	600,000	0	河川監視委託費
サケ資源回復加速化受託収入		3,668,500	△ 3,668,500	
秋サケ環境変動対策事業受託収入	3,668,500	0	3,668,500	中後期資源造成試験（道）
放流体制緊急転換事業収入	0	15,063,000	△ 15,063,000	
さけ・ます広域連携体制構築推進事業収入	16,260,000	0	16,260,000	河川間の回帰率比較実証調査（国）
④補助金等収入	48,321,000	46,923,000	1,398,000	
増殖資材緊急開発事業補助金収入	4,218,000	2,820,000	1,398,000	餌料試験（国）
サケ資源回復加速化事業収入	0	3,330,000	△ 3,330,000	
秋サケ環境変動対策事業収入	3,330,000	0	3,330,000	施設整備（道・道増協）
増殖事業支援事業収入	40,773,000	40,773,000	0	道増協支援事業費受入
⑤負担金収入	480,000	7,000,000	△ 6,520,000	
種卵調整負担金収入	0	6,500,000	△ 6,500,000	
特別協力金負担金収入	480,000	500,000	△ 20,000	刺し網漁業者負担金
⑥雑収入	157,000	4,400,800	△ 4,243,800	
受取利息収入	157,000	800	156,200	
雑収入	0	4,400,000	△ 4,400,000	
事業活動収入計 (a)	222,306,500	224,442,500	△ 2,136,000	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
2. 事業活動支出				
①事業費支出	179,225,000	166,449,000	12,776,000	
役員報酬支出	3,450,000	2,875,000	575,000	
給料手当支出	24,570,000	23,915,000	655,000	
臨時労務費支出	33,240,000	33,105,000	135,000	
法定福利費支出	4,580,000	4,700,000	△ 120,000	
福利厚生費支出	1,160,000	1,498,000	△ 338,000	
施設補修費支出	19,050,000	10,515,000	8,535,000	羽幌2次飼育池・ウライ改修・コンベアベルト・倉庫改修・排水路改修
消耗資材費支出	5,380,000	6,440,000	△ 1,060,000	
餌料費支出	9,990,000	9,590,000	400,000	
除雪費	1,150,000	1,215,000	△ 65,000	
借上費支出	14,410,000	12,905,000	1,505,000	重機・トラック・発電機外
車輛費支出	11,380,000	13,115,000	△ 1,735,000	職員車両外
燃油費支出	4,110,000	4,150,000	△ 40,000	
旅費交通費支出	1,750,000	1,755,000	△ 5,000	
通信費支出	540,000	525,000	15,000	
水道光熱費支出	1,965,000	1,635,000	330,000	
動力費支出	15,260,000	14,745,000	515,000	
保険料支出	1,820,000	1,305,000	515,000	
会議費支出	50,000	50,000	0	
委託費支出	1,980,000	2,851,000	△ 871,000	
親魚等売却諸費支出	6,870,000	6,500,000	370,000	
事業費負担金支出	9,500,000	8,430,000	1,070,000	回帰比較稚魚売却 8,000千円 2次飼育委託管理 1,500千円
租税公課支出	6,750,000	4,320,000	2,430,000	
雑費支出	270,000	310,000	△ 40,000	
②管理費支出	33,150,000	38,186,000	△ 5,036,000	
役員報酬支出	3,450,000	2,875,000	575,000	
給料手当支出	6,340,000	6,887,000	△ 547,000	
退職給付支出	0	0	0	
法定福利費支出	2,200,000	1,490,000	710,000	
福利厚生費支出	180,000	80,000	100,000	
会議費支出	180,000	180,000	0	
交際費支出	300,000	160,000	140,000	
旅費交通費支出	1,000,000	1,300,000	△ 300,000	
通信費支出	400,000	300,000	100,000	
備品費支出	0	0	0	
消耗品費支出	120,000	120,000	0	
保守修繕費支出	100,000	150,000	△ 50,000	
印刷製本費支出	50,000	80,000	△ 30,000	
水道光熱費支出	560,000	400,000	160,000	
車輛費支出	700,000	950,000	△ 250,000	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
燃油費支出	250,000	250,000	0	
広告宣伝費支出	30,000	30,000	0	
租税公課支出	150,000	150,000	0	事務所他，固定資産税他
負担金支出				
道増協会費	10,000	10,000	0	道増協負担金
道増協漁獲高割負担金支出	15,000,000	20,811,000	△ 5,811,000	道増協漁獲高割負担金
図書購入費支出	120,000	123,000	△ 3,000	道新・業界新聞購読料
保険料支出	450,000	90,000	360,000	事務所火災保険・自動車保険 ・傷害保険
賃借料支出	1,450,000	1,650,000	△ 200,000	コピー・リース料 会計事務ソフト等
雑支出	110,000	100,000	10,000	
事業活動支出計 (b)	212,375,000	204,635,000	7,740,000	
事業活動収支差額 (a)-(b)=(c)	9,931,500	19,807,500	△ 9,876,000	

II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
①特定資産取崩収入 (d)	6,170,000	20,525,000	△ 14,355,000	
施設整備積立資産取崩収入	6,170,000	20,000,000	△ 13,830,000	資産取得見合い
特別準備積金取崩収入	0	0	0	
固定資産売却収入	0	0	0	
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
役員退任功労金引当資産取崩収入	0	525,000	△ 525,000	
投資活動収入計 (c)+(d)=(e)	6,170,000	20,525,000	△ 14,355,000	
2. 投資活動支出				
①特定資産取得支出	4,251,948	21,598,378	△ 17,346,430	
減価償却引当資産取得支出	0	0	0	
施設整備積立資産取得支出	0	18,000,000	△ 18,000,000	任意継続積立
増殖事業安定化積立資金支出	0	0	0	
役員退任慰労金資産取得支出	577,500	481,249	96,251	常勤役員退任積立 別表3
退職給付引当資産取得支出	3,674,448	3,117,129	557,319	職員退職金積立 別表3
②固定資産取得支出	6,170,000	15,800,000	△ 9,630,000	
土地購入支出	0	0	0	
建物購入支出	0	0	0	
車輜運搬具購入支出	0	0	0	
構築物建設支出	0	2,000,000	△ 2,000,000	
機械装置購入支出	400,000	11,100,000	△ 10,700,000	エンジンポンプ
借地権購入支出	0	0	0	
工具器具備品購入支出	5,770,000	2,700,000	3,070,000	コンテナ・親魚仕切鉄柵・ タンクシート・ノートPC
③その他支出	3,300,000	0	3,300,000	
固定資産除却支出	3,300,000	0	3,300,000	蓄養施設H鋼撤去
投資活動支出計 (f)	13,721,948	37,398,378	△ 23,676,430	
投資活動収支差額 (e)-(f)	△ 7,551,948	△ 16,873,378	9,321,430	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
Ⅲ財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
短期借入金収入	0	0	0	
長期借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計 (g)	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
短期借入金返済支出	0	0	0	
長期借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計 (h)	0	0	0	
財務活動収支差額 (g)-(h)	0	0	0	
Ⅳ予備費支出	0	0	0	

当期収支差額 (A)	2,379,552	2,934,122	△ 554,570	
前期繰越収支差額 (B)	124,013,427	119,647,593	4,365,834	
次期繰越収支差額 (A)+(B)	126,392,979	122,581,715	3,811,264	

会費の額及び徴収方法

1. 会員会費等

1市6町1村、4漁業協同組合（8地区部会）及び定置漁業者の正会員及び賛助会員は、次に定める会費負担をお願いします。

（1）正会員会費

- ① 市町村会員 100,000円
ただし、苫前町は10,000円とする
- ② 漁業協同組合（地区・部会につき） 300,000円
ただし、苫前地区は100,000円とする
- ③ 定置会員（1ヵ統につき） 20,000円

2. 負担金及び特別会費

（1）漁獲高割負担金

- ① さけ定置網漁業会員は、さけ・ます漁獲金額の8.7%の負担をお願いします。
- ② さけ特別採捕刺網許可漁業は、さけ・ます漁獲金額の8.7%の負担をお願いします。
- ③ 算出の基礎とする漁獲金額は、消費税を除いた金額とします。

（2）特別協力負担金

- ① 刺網漁業者 20,000円

（3）特別会費

- ① 漁業協同組合（地区部会）会員は、総額3,550,000円を漁獲取扱高の5ヵ年平均の割合で負担をお願いします。

3. 徴収方法

- ① 会員会費及び特別会費は、7月末日までに本協会指定口座に納入願います。
- ② 漁獲高割負担金については、2回に分けて徴収いたします。
第1回目は9月末日までの水揚げに係る負担金を10月10日までに納入願います。
第2回目は最終水揚げまでの負担金を12月20日までに納入願います。
また、正会員会費については第1回漁獲高割負担金納入時に納入をお願いします。
- ③ 特別協力負担金は、第1回漁獲高割負担金納入時に納入をお願いします。

別表 1

令和7年度 漁獲高割負担金・会費・特別会費徴収基準

○ 漁業者漁獲高割負担金・会費負担表(漁協別)

項目 漁協名	地区別	5ヶ年平均 水揚げ金額 (千円)	シェア (%)	漁獲高割負担金計画		定置業者会費 (千円)	備 考
				(4.8%)(千円)	(3.9%)(千円)		
遠 別	遠 別	26,922	2.3%	1,292	1,050	20	定置網 1カ統X20千円
北 る も い	天 塩	516,909	44.8%	24,812	20,159	80	定置網 4カ統X20千円
	初 山 別	144,540	12.5%	6,938	5,637	40	定置網 2カ統X20千円
	羽 幌	119,255	10.3%	5,724	4,651	40	定置網 2カ統X20千円
	苫 前	6,886	0.6%	331	269	0	
	小 計	787,591	68.3%	37,804	30,716	160	
新星マリン	小 平	97,314	8.4%	4,671	3,795	20	定置網 1カ統X20千円
	留 萌	93,243	8.1%	4,476	3,636	20	定置網 1カ統X20千円
	小 計	190,557	16.5%	9,147	7,432	40	
増 毛	増 毛	148,455	12.9%	7,126	5,790	100	定置網 5カ統X20千円
合 計		1,153,524	100.0%	55,369	44,987	320	

注 1. シェアの算定は、過去5ヶ年の水揚げ金額の平均をもって按分しました。(令和2年～令和6年)

注 2. 漁獲高割会費の額は、5ヶ年平均の水揚げ金額1,153,524千円の地区別水揚げ高シェアに基づき試算した結果100,357千円になりますが、情勢等を勘案し、本年計画は直近2ヵ年より算出し、54,220千円としました。

○ 漁協特別会費・会費負担表

項目 漁協名	地区別	5ヶ年平均 水揚げ金額 (千円)	シェア (%)	特別会費 (千円)	会 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
遠 別	遠 別	26,922	2.3%	83	300	383	
北 る も い	天 塩	516,909	44.8%	1,571	300	1,871	
	初 山 別	144,540	12.5%	445	300	745	
	羽 幌	119,255	10.3%	367	300	667	
	苫 前	6,886	0.6%	21	100	121	
	小 計	787,591	68.3%	2,404	1,000	3,404	
新星マリン	小 平	97,314	8.4%	299	300	599	
	留 萌	93,243	8.1%	287	300	587	
	小 計	190,557	16.5%	586	600	1,186	
増 毛	増 毛	148,455	12.9%	457	300	757	
合 計		1,153,524	100.0%	3,550	2,200	5,750	

注 1. シェアの算定は、過去5ヶ年の水揚げ金額の平均をもって按分しました。(令和2年～令和6年)

注 2. 特別会費は合計金額(3,550千円)を地区別水揚げ高シェアに基づき按分し算出しました。

○ 市町村会員会費

項目 市町村名	会 費 負 担 額 (千円)	備 考
天 塩 町	100	
遠 別 町	100	
初 山 別 村	100	
羽 幌 町	100	
苫 前 町	10	
小 平 町	100	
留 萌 市	100	
増 毛 町	100	
合 計	710	

別表 2 - ①

2. 事業活動支出 令和 7 年度計画

科 目	ふ化放流事業	捕獲採卵事業	資源保護に 関する事業	小 計
役 員 報 酬 支 出	1,980,000	1,070,000	400,000	3,450,000
職 員 給 料 手 当 支 出	15,970,000	8,600,000	0	24,570,000
臨 時 労 務 費 支 出	5,120,000	28,000,000	120,000	33,240,000
法 定 福 利 費 支 出	2,900,000	1,600,000	80,000	4,580,000
福 利 厚 生 費 支 出	130,000	1,030,000	0	1,160,000
施 設 補 修 費 支 出	5,650,000	13,400,000	0	19,050,000
消 耗 資 材 費 支 出	2,620,000	2,750,000	10,000	5,380,000
除 雪 費 支 出	1,150,000	0	0	1,150,000
餌 料 費 支 出	9,990,000	0	0	9,990,000
借 上 費 支 出	1,760,000	12,650,000	0	14,410,000
車 輦 費 支 出	9,230,000	2,150,000	0	11,380,000
燃 油 費 支 出	1,110,000	3,000,000	0	4,110,000
旅 費 交 通 費 支 出	450,000	1,050,000	250,000	1,750,000
通 信 費 支 出	360,000	180,000	0	540,000
水 道 光 熱 費 支 出	1,310,000	655,000	0	1,965,000
動 力 費 支 出	10,620,000	4,640,000	0	15,260,000
保 険 料 支 出	450,000	1,370,000	0	1,820,000
会 議 費 支 出	35,000	0	15,000	50,000
委 託 費 支 出	130,000	1,850,000	0	1,980,000
事 業 費 負 担 金 支 出	9,500,000	0	0	9,500,000
租 税 公 課 支 出	2,220,000	4,530,000	0	6,750,000
親 魚 売 却 諸 費 支 出	0	6,870,000	0	6,870,000
雑 費 支 出	110,000	155,000	5,000	270,000
合 計	82,795,000	95,550,000	880,000	179,225,000

別表2－②

令和7年度ふ化放流事業所予算内訳

科 目	中川	問寒別	信砂	2次飼育施設	初山別	羊蹄	共用	合 計
役 員 報 酬	0	0	0	0	0	0	1,980,000	1,980,000
給 料 手 当	0	0	0	0	0	0	15,970,000	15,970,000
臨 時 労 務 費	0	1,920,000	700,000	0	200,000	2,300,000	0	5,120,000
法 定 福 利 費	0	0	0	0	0	0	2,900,000	2,900,000
福 利 厚 生 費	30,000	0	30,000	0	0	70,000	0	130,000
施 設 補 修 費	650,000	100,000	400,000	4,000,000	50,000	450,000	0	5,650,000
消 耗 資 材 費	1,500,000	50,000	250,000	0	20,000	800,000	0	2,620,000
除 雪 費	370,000	0	220,000	0	0	560,000	0	1,150,000
餌 料 費	2,200,000	620,000	820,000	1,760,000	170,000	4,420,000	0	9,990,000
借 上 費	950,000	210,000	550,000	0	0	50,000	0	1,760,000
車 輦 費	650,000	0	480,000	6,500,000	0	1,600,000	0	9,230,000
燃 油 費	500,000	0	260,000	0	0	350,000	0	1,110,000
旅 費 交 通 費	40,000	0	20,000	90,000	0	300,000	0	450,000
通 信 費	110,000	0	100,000	0	0	150,000	0	360,000
水 道 光 熱 費	420,000	10,000	420,000	0	10,000	450,000	0	1,310,000
動 力 費	7,850,000	1,350,000	350,000	50,000	20,000	1,000,000	0	10,620,000
保 険 料	110,000	0	110,000	0	0	230,000	0	450,000
会 議 費	10,000	0	15,000	0	0	10,000	0	35,000
委 託 費	30,000	0	50,000	0	0	50,000	0	130,000
事 業 負 担 金	8,000,000	0	0	1,500,000	0	0	0	9,500,000
租 税 公 課	190,000	0	0	0	0	2,030,000	0	2,220,000
雑 費	10,000	5,000	15,000	5,000	5,000	70,000	0	110,000
計	23,620,000	4,265,000	4,790,000	13,905,000	475,000	14,890,000	20,850,000	82,795,000

令和7年度捕獲採卵事業所別予算内訳

科 目	天塩河口	中川	美深	遠別	信砂	暑寒別	共用	合 計
役 員 報 酬	0	0	0	0	0	0	1,070,000	1,070,000
給 料 手 当	0	0	0	0	0	0	8,600,000	8,600,000
臨 時 労 務 費	14,500,000	0	5,800,000	1,300,000	3,200,000	3,200,000	0	28,000,000
法 定 福 利 費	0	0	0	0	0	0	1,600,000	1,600,000
福 利 厚 生 費	550,000	0	100,000	80,000	150,000	150,000	0	1,030,000
施 設 補 修 費	1,300,000	100,000	100,000	7,000,000	300,000	4,600,000	0	13,400,000
消 耗 資 材 費	1,000,000	200,000	200,000	350,000	700,000	300,000	0	2,750,000
借 上 費	4,600,000	50,000	800,000	3,400,000	2,100,000	1,700,000	0	12,650,000
車 輦 費	450,000	800,000	0	0	550,000	350,000	0	2,150,000
燃 油 費	1,400,000	300,000	150,000	650,000	320,000	180,000	0	3,000,000
旅 費 交 通 費	650,000	100,000	150,000	20,000	50,000	80,000	0	1,050,000
通 信 費	0	90,000	0	0	90,000	0	0	180,000
水 道 光 熱 費	275,000	0	0	100,000	200,000	80,000	0	655,000
動 力 費	0	2,900,000	1,150,000	460,000	70,000	60,000	0	4,640,000
保 険 料	500,000	500,000	60,000	0	130,000	180,000	0	1,370,000
会 議 費	0	0	0	0	0	0	0	0
委 託 費	30,000	30,000	30,000	1,700,000	30,000	30,000	0	1,850,000
事 業 費 負 担 金	0	0	0	0	0	0	0	0
租 税 公 課	30,000	0	0	0	0	0	4,500,000	4,530,000
親 魚 売 却 費	0	0	0	0	0	0	6,870,000	6,870,000
雑 費	50,000	5,000	15,000	10,000	15,000	10,000	50,000	155,000
計	25,335,000	5,075,000	8,555,000	15,070,000	7,905,000	10,920,000	22,690,000	95,550,000

別表 3

投資活動支出 令和7年計画 特定資産取得・施設整備・改修計画等の内訳

1. 特定資産取得

(円)

科	目	内 訳	金 額
特定資産取得支出計画	施設整備積立資産取得支出	任意継続積立	0
	役員退任慰労引当金支出	常勤役員退任積立	577,500
	退職給付引当金資産取得支出	職員退職金積立	3,674,448
小計			4,251,948

2. 施設整備費

科	目	内 訳	金 額
捕獲採卵事業	信砂捕獲場	機械・装置 エンジンポンプ 1台	400,000
小計			400,000
ふ化放流事業	中川ふ化場	器具・備品 親魚仕切鉄柵 3基	3,800,000
	//	器具・備品 ノートパソコン	170,000
	信砂ふ化場	器具・備品 20FTコンテナ倉庫 1基	1,000,000
	羊蹄ふ化場	器具・備品 稚魚輸送タンクシート 3枚	800,000
	羊蹄ふ化場		
小計			5,770,000
合計			6,170,000

3. 施設補修費

科	目	内 訳	金 額
捕獲採卵事業	天塩捕獲場	除 却 支 出 蓄養施設H鋼撤去 1式	3,300,000
小計			3,300,000
ふ化放流事業			
小計			0
合計			3,300,000

1. ～ 3. 合計			13,721,948
------------	--	--	------------

令和 7 年度 サケ時期別ふ化放流計画

海区	地区	期別	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	供給卵数 (千粒)	供給卵内訳		受給卵数 (千粒)	收容卵数 (千粒)	生産尾数 (千尾)	稚魚 移動数 (千尾)	稚魚 移入元 收容場	稚魚 移入数 (千尾)	放流数 (千尾)	期別割合
						供給先 收容場	供給卵数 (千粒)								
日本海	北部	前期	31,600	33,150	5,100	中頓別	3,600	0	28,050	23,900	15,350	新朝日	1,250	25,150	61.3%
						新朝日	1,500								
		中期	20,000	21,050	4,100	中頓別	2,600	0	16,950	14,600	9,550	新朝日	1,250	15,850	38.7%
						新朝日	1,500								
留萌管内計			51,600	54,200	9,200		9,200	0	45,000	38,500	24,900		2,500	41,000	100.0%

* 供給卵数 : 留萌振興局管内から他(総合)振興局管内に移殖する卵数

令和7年度 留萌管内増協 サケふ化放流計画（河川別合計）

海区	地区	(総合) 振興局	捕獲場	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	地区間移殖卵数			水資研への 供給卵数 (千粒)	ふ化場	収容卵数 (千粒)	稚魚 生産尾数 (千尾)	稚魚移動		放流水系	稚魚 放流数 (千尾)
						供給先	供給卵数 (千粒)	受給卵数 (千粒)					供給場	稚魚数 (千尾)		
日 本 海	北 部	留 萌	天塩	3,000	3,100	中頓別	6,200		5,600	中川	8,300	7,100			天塩	14,600
			中川	10,400	10,800					※天塩 問寒別	5,600	5,000				
			美深	9,700	9,800					中川	2,900	2,500				
						新朝日	3,000			中川	1,000	900	中川	900	◎天塩港湾	900
			天塩計	23,100	23,700					天塩計	17,800	15,500		900		15,500
			遠別	9,800	10,500					中川	1,000	800	中川	800	遠別	4,600
										羊蹄	24,430	20,700	新朝日	2,500		
													羊蹄	1,300		
													羊蹄	700	風連別	700
													羊蹄	300	◎豊岬漁港	300
													羊蹄	1,700	羽幌	1,700
													羊蹄	300	◎苫前漁港	300
													羊蹄	2,000	小平藁	2,000
			信砂	11,600	12,200					信砂	1,770	1,500	信砂		信砂	5,500
			暑寒別	7,100	7,500								羊蹄	4,000		
													羊蹄	9,800	暑寒別	9,800
													羊蹄	600	◎別茹漁港	600
			留萌管内計	51,600	53,900		9,200	0	5,600	5か所	45,000	38,500		24,900	11水系	41,000

注：捕獲場の()は補完河川、移殖卵数は地区間又は海区間の移殖数、ふ化場・稚魚供給場の※は水資研、放流水系の◎は海中飼育等放流

令和7年度 留萌管内増協 サケふ化放流計画（前期）

海区	地区	(総合) 振興局	捕獲場	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	地区間移殖卵数			水資研への 供給卵数 (千粒)	ふ化場	収容卵数 (千粒)	稚魚 生産尾数 (千尾)	稚魚移動		放流水系	稚魚 放流数 (千尾)
						供給先	供給卵数 (千粒)	受給卵数 (千粒)					供給場	稚魚数 (千尾)		
日本海	北部	留萌	天塩	2,000	2,100	中頓別	3,600		2,700	中川	5,500	4,700			天塩	8,300
			中川	7,500	7,800					※天塩	2,700	2,350				
			美深	4,200	4,350					問寒別	1,450	1,250				
										中川	1,000	900				
			天塩計	13,700	14,250	新朝日	1,500			天塩計	10,650	9,200				9,200
			遠別	5,600	5,920					中川	1,000	800	中川	800	遠別	3,350
										羊蹄	14,630	12,400	新朝日	1,250		
													羊蹄	1,300		
													羊蹄	400	風連別	400
													羊蹄	900	羽幌	900
													羊蹄	300	◎苫前漁港	300
													羊蹄	1,700	小平薬	1,700
			信砂	7,600	8,000					信砂	1,770	1,500	信砂		信砂	3,500
			暑寒別	4,700	4,980								羊蹄	2,000		
													羊蹄	5,500	暑寒別	5,500
													羊蹄	300	◎別茹漁港	300
			前期 地区計				31,600	33,150		5,100	0	2,700	5か所	28,050	23,900	

令和7年度 留萌管内増協 サケふ化放流計画（中期）

海区	地区	(総合) 振興局	捕獲場	捕獲数 (尾)	採卵数 (千粒)	地区間移殖卵数			水資研への 供給卵数 (千粒)	ふ化場	収容卵数 (千粒)	稚魚 生産尾数 (千尾)	稚魚移動		放流水系	稚魚 放流数 (千尾)	
						供給先	供給卵数 (千粒)	受給卵数 (千粒)					供給場	稚魚数 (千尾)			
日本海	北部	留萌	天塩	1,000	1,000	中頓別	2,600		2,900	中川	2,800	2,400			天塩	6,300	
			中川	2,900	3,000					※天塩	2,900	2,650					
			美深	5,500	5,450					問寒別	1,450	1,250					
			天塩計	9,400	9,450	新朝日	1,500			天塩計	7,150	6,300	新朝日	1,250	遠別	1,250	
			遠別	4,200	4,580					羊蹄	9,800	8,300		羊蹄	300	風連別	300
										羊蹄	300	◎豊岬漁港		300			
										羊蹄	800	羽幌		800			
										羊蹄	300	小平薬		300			
			信砂	4,000	4,200					羊蹄	2,000	信砂		2,000			
			暑寒別	2,400	2,520					羊蹄	4,300	暑寒別		4,300			
										羊蹄	300	◎別茹漁港		300			
			中期 地区計			20,000	20,750		4,100	0	2,900	4か所	16,950	14,600		9,550	9水系

注：捕獲場の()は補完河川、移殖卵数は地区間又は海区間の移殖数、ふ化場・稚魚供給場の※は水資研、放流水系の◎は海中飼育等放流